



運動会での温かい声援、ありがとうございました。

今年の運動会は、雨のため、月曜日に順延し開催となり、保護者の皆様には、いろいろとご心配とご迷惑をおかけしました。

月曜日は、素晴らしい天気の中で、子どもたちの元気な声が運動場にこだましました。今年のスローガンは、「中牟田っ子 心をひとつに よしやるぞ」でした。運動会を参観されての感想は、いかがでしたか。今回は、心がひとつになった三つの場面を紹介します。

心をひとつに その①!!

低・中学年はダンスを、高学年は組体操を表現として披露しましたが、どう感じられましたか？一人ひとりの子どもたちが、一生懸命に演技している表情から、「一人ひとりが主役だ。」ということが伝わってきたと思います。練習中に、教師が子どもたちを叱咤激励するのではなく、子どもたちの「よおーし、やるぞ」という気持ちを大切にしながら取り組んできた成果の表れだと思いました。指揮台で、感動の涙を流されていた先生の気持ちが伝わり、私は、練習中の教師と子どもたちの一体感が、映画のワンシーンのように蘇りました。教師と子どもたちの心が、そして会場がひとつになった場面でした。



心をひとつに その②!!

フィールドで華やかな演技や競争が行われている中で、たくさんの5・6年生が裏方として活躍しています。開閉会式を担当した進行係、一生懸命にラインを引いてくれた演技係、会場の整備や運動会の歌のお世話をしてくれた会場、児童、音楽係、全体が盛り上がるようにアナウンスしてくれた放送係、用具を運んでくれた用具係、得点をお世話をしてくれた得点係、救急用具の整備をしてくれた救護係、そして、運動会を盛り上げてくれた応援団、さすがは、中牟田小の上級生です。みんなが心をひとつにして、しっかり運動会を支えてくれました。



心をひとつに その③!!

今回は、運動会が成功するためには、いろいろな人の支えがあることを実感しました。当日、駐車場の運営やトイレ等の施設の管理をしていただいた本部役員、各委員の皆様、テント、入退場門を片付けていただいた保護者、地域の皆様、前日、当日運動場の水をぞうきんでふき取ってくれた本校職員、たくさんの方々に支えられて運動会を無事終了させることができました。改めて、保護者、地域、学校がひとつになっている中牟田小学校に感心しました。



プール開き!!



4・5・6年生が、ピカピカに掃除してくれたプールで、水泳の学習が始まりました。

プール開きは、各学年ごとに行われますが、1年生は、6年生と一緒に行われました。1年生にとっては、初めての水泳です。1年生の水泳の目標は、水中を歩いたり走ったりすることや、顔に水をつけたり、水中でめを開けたり息を吐いたり水に浮いたりして、楽しく遊ぶことができるようにするです。

最初の一步を6年生が、お世話してくれました。

